

市民公開講座

フードファディズム

— 氾濫する情報に惑わされない食生活 —

講師 群馬大学名誉教授

高橋 久仁子先生

食べ物や栄養が健康や病気に与える影響を過大に評価したり信じることを「フードファディズム」といいます。

高橋久仁子先生は、この概念を日本で最初に翻訳・紹介されました。

高橋久仁子先生の主な著書

「食べもの情報」ウソ・ホント-氾濫する情報を正しく読み取る

: 講談社ブルーバックス, 1998年

食と健康Q&A-ちょっとおかしな情報の見分け方・接し方

: フットワーク出版, 2002年

「食べもの神話」の落とし穴-巷にはびこるフードファディズム

: 講談社ブルーバックス, 2003年

フードファディズム-メディアに惑わされない食生活

: 中央法規出版, 2007年

日 時: 2015年11月8日(日) 15:55~17:05

会 場: 東京有明医療大学3F大講義室

参加費: 無料 どなたでも参加できます

※本講座は全日本鍼灸学会関東支部学術集会の一部として開催されます。
他のプログラムに参加するには費用が必要となります。